

協働事業提案書

事務局転記

No. 10

1. 事業名	まほろば子ども文芸大賞
2. 提案者	まほろば子ども文芸大賞 実行委員会 実行委員長 宮川 俊彦
3. 事業の目的	<p>地域教育起こし、言語表現の再生 定式的、画一的な思索と自己表現が蔓延し、これが思考力の低下や教育の低下の原因になっているのではないか。 知識や技術だけを偏重していても実際に考えて表現していく子どもたちを育成していくことが出来るのだろうか。 また、朝令暮改の教育政策がそのまま教育実践に反映される短絡もみられるのではないか。 こんなことを考え、かかる時間こそ地域に根ざして真剣に子どもたちと向き合う教師や学校の根底的な教育力を醸成していく必要を感じています。 等身大の自己を自己の言葉で表現していく機会と場と、それを育むひとの輪が必要です。</p>
4. 事業の内容	<p>大和市にある小中学校生徒からテーマにそった作文を募集し、最終選考に残った子どもたちの作文を当人が発表。そこから決勝審査を行う。(スピーチコンテスト) 審査委員 宮川 俊彦・舞の海・白石ユリ子・大和市から2名</p> <p>言語表現講座の開催 思索・洞察・表現を高めるための講座を設ける。 開催単位：3ヶ月に1回の単位で開催。 対象者：受講を希望する全市民・教育関係者</p>
5. 提案の理由	<p>「教育再建は言葉の再建」の微志をお受け止め頂き、地域交流起こし、言語表現の再生のパートナーとして大和市教育委員会と学校の協力を望みます。</p>

